

2023年 2月末現在
組合員 4,367人
出資金 1億6,720万円
1～2月の動き
組合員 新規加入17人
脱退14人



西濃医療生活協同組合

医療生協



第133号

2023年3月10日発行

(奇数月発行)

〒503-0982 大垣市久徳町153-1

TEL 0584-92-3268

ホームページ seinou.coop

編集 機関紙編集委員会



結びの地記念館前

「健康で長生き」はみんなの願い

医療生協は、健康講座・班会など毎月各支部で健康づくりに取り組んでいます。あなたも健康づくりに参加しませんか

西濃医療生協では、地域に11の支部と33の班があります。毎月、各地で行われるスクエアステップやウォーキング、健康サロンなどに、2000人を超える組合員が参加しています。

フレイル（加齢に伴う虚弱）の予防は、運動、栄養、社会参加の3つが重要とされています。

2月に行われたウォーキングの会・大垣市内の歴史散策には62人が参加（本紙2頁参照）、フレイルと認知症の予防に最適なスクエアステップは17班が毎月行っています。みんなと一緒にしゃべりしながら運動することがとても大事。

医療生協の健康づくり活動に参加しませんか。

せりゅう

新型コロナウイルス感染症が流行した当初、感染力が強くて重症化する恐ろしい病気だとみんなが恐怖感を抱いていました

▼診療所は、高齢者の来院がほとんどなので、もしも、感染された方が一緒に待合室にいたら、感染するリスクは高い。隔離するにも、換気が悪い部屋しかないため、診療所の外で待機してもらうことになる…など、職員間でいろいろと議論や勉強会を重ねてきました▼水際対策として、症状のある方は、玄関先でトリアージ（体温測定や体調確認）し、接触時間短縮のために、電話での聞き取りをする方法を取ってきましたが、全ての患者さんがこれで納得されることはなく、スタッフもその都度対応に困惑してきました▼コロナ抗原検査も、大垣医師会や他のクリニックに紹介して検査してもらっていましたが、かかりつけの患者さんにわざわざ他のクリニックに行ってもら

ことへの申し訳なさを、物理的に検査する場所の確保ができないなどの葛藤の中、昨年11月下旬より発熱外来で抗原検査も始めることになりました▼車中での検査のため、雨の日、風の強い日、雪の日の検査は大変ですが、防護服を着て検査の準備をしているときに、通りかかった送迎の会の運転手さんから「大変だね、感染せんように気をつけてよ」と声をかけてもらったときは嬉しかったです。今のところ、検査が原因でスタッフが感染したということはない、まだまだ試行錯誤の状況ですが、診療所、患者さんのどちらにとってもより良い方法があればと思っています▼政府は、5月より、コロナを感染症法5類に移行することを決定しましたが、本当にインフルエンザと同じ対応でいいのだろうか？今まで通り、熱がある患者さんは、診療所の外で電話対応だけでいいのだろうか…と、今後の診療体制を含め、いろいろな課題が出てきそうです。

診療所看護師長 水島弘子

ウォーキングの会 に参加して

2月20日、大垣市街の歴史・文化地区をめぐるというウォーキングに参加しました。前日の雨も上がり、地元ということもあってか、60名を超える多くの参加者が集まりました。ボランティアアガイドさんが案内してくださる予定でしたが、体調不良のため来られませんでした。

結びの地記念館前を出発して、句碑巡りをしながら水門川沿いに北上し、戸田家の菩提寺である圓通寺に寄りました。ここには初



圓通寺境内にて

代から十一代までの戸田家のお墓があり、みんなでお参りしました。八幡神社前から東に進むと、保健センターの南側には「被爆地の跡」という小さな碑がありました。昭和20年7月24日に投下されたパンプキン爆弾（模擬原子爆弾）により犠牲になった方々の名前が刻まれています。

貴船神社を経由して愛宕神社まで行き、旧美濃路街道をたどりながら大垣城まで戻り、お昼休憩。私は午後用事があったので、ここまでの参加でしたが地元に住んでいながら、知らないことが多いと感じたウォーキングでした。

特に「被爆地の跡」の碑は改めて戦争の悲惨さ、理不尽さを今を生きるわたしたちに突き付けてくるようでした。さきの大戦からもうすぐ80年というのに、いまだに世界では殺し合いをしているところがあります。命ほど大事なものはないといいながら止まない戦争に私たちは何ができるのか、考えさせられました。

山河由美子

事業紹介

しずさと診療所 介護保険利用の 通所リハビリテーション

しずさと診療所では、午後の時間帯にリハビリテーション室にて通所リハビリテーションを提供しています。

通所リハビリテーションは、介護保険を利用したサービスであり、ご自宅までの送迎と、休憩を含む約60〜90分間運動を行います。

食事の提供や入浴はなく、短時間で集中的に運動に取り組める環境です。

利用者様が可能な限りご自宅で、ご自身の力に応じた、幸福感が得られる生活が継続できる



ことを目的に、運動に取り組んでいただきます。理学療法やその他必要なリハビリテーション、リハビリスタッフ作成の自主トレーニングメニューを行い、利用者様のからだの機能の維持、改善のみならず生活機能の維持向上を図ります。

対象

- ・要介護認定を受けられている方（要支援1・2 要介護1〜5）

・からだの機能や日常生活の維持および改善を目的としている方

・積極的に自主トレーニングを行える方

・屋内の移動がご自身で可能な方（杖や歩行器使用可）

・トイレがご自身で可能な方

送迎

- ・ご自宅までの送迎エリアは診療所より約5km程度
- ・送迎エリア内外問わず、ご家族での送迎もしくはご自身の運転で来て頂くことも可能です。

運動内容

- ・筋力トレーニング（マシントレーニング）
- ・体力トレーニング（自転車エルゴメーター）
- ・バランストレーニング
- ・個別のトレーニング指導

営業時間・休業日

- ・営業日：月曜〜金曜
- ・営業時間：13時〜16時30分
- ・休業日：土曜、日曜、祝祭日

ご興味のある方は、担当のケアマネージャーか、しずさと診療所リハビリテーション科（0584-931179 通所リハビリ担当者）までお問い合わせ下さい。



よく使われる漢方薬のご紹介⑬

しずさと診療所医師

粕谷志郎

(月曜と水曜の
午前診療を担当)

便秘に使われる処方

大黃甘草湯 (ダイオウカンゾウトウ)

潤腸湯 (ジュンチョウトウ)

麻子仁丸 (マシニンガン)

便秘に使われるこれらの処方には、大黃が入っています。大黃はタデ科の木で根茎が使われます。主成分がセンノシドです。センノシドと言えば、その名の通りの便秘薬があります。センナ (マメ科) の主成分でもあります。しかし、センナは漢方薬ではありません。ピラミッド文化で有名なエジプトヌビア地方原産の植物です。アラビア医学で使用されてきました。こちらは3500年も前に書かれた「エーベルス・パピルス」に記載されたものです。一方、大黃甘草湯は「金匱要略」に記載されていますから、1800年以上前になります。洋の東西を問わず、古今を問わず、同じ成分が便秘の治療に使われていたわけです。しかも大黃とセンナは似ても似つかぬ植物です。人類の知恵 (遺産) は偉大だと感じます。

大黃のセンノシドの含有量は0.25%以上ですから、大黃4gでその含有量は10mg以上となり、センノシド12mg 1錠とほぼ同程度となります。センノシドは腸内細菌で分解され、有効な成分に変わります。抗生剤で腸内細菌がダメージを受けると、効きが悪くなる場合があります。瀉

下作用という直球勝負では、大黃は有効成分そのものにあたるセンノシドに勝るものではありません。しかし、漢方には変化球があります。有効成分を単離する西洋医学に対し、異なった効き目の生薬を重ねて、システム化するのが漢方です。

大黃にはタンニンという成分も含まれ、こちらは下痢を止める、便秘薬とは逆の効果があります。下剤の効果がマイルドになります。大黃甘草湯は二味の方剤で、相方の甘草は大黃による大腸の痙攣を緩和する一方、腸管の水分を保持して下剤の効果を助けます。麻子仁丸は高齢者の固い便で大腸が緩んだ便秘に使われます。この処方での大黃の地位は高くありません。君薬 (中心となる生薬) は麻子仁で、腸を潤し、便を軟らかくする作用があります。臣薬 (共に働く生薬) は杏仁で、杏仁豆腐で知られ、鎮咳、整腸作用があります。一方、潤腸湯は固い便ですが、腸が引き締まった若い方に使われます。

食前か空腹時に1回1包、1日3回服用します。2~3日以内に効果が出ます。瀉下作用だけの便秘薬とはひと味違います。

新入職員紹介

しずさと診療所

薬剤師

飯田 悦子

2月1日より非常勤薬



剤師として入職しました。通勤時、21号線に出ると目前に見える山並みが美しく癒されています。

患者様に安心して頼って頂けるよう、初心に戻って学び、精進していきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひ致します。

しずさと訪問看護ステーション

看護師

長谷川 聖子



2月20日より訪問看護ステーションで看護師として働いています。訪問看護は初めての挑戦になりますが、一生懸命学んで、利用者の方やご家族の方と笑顔で関われるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。

西濃医療生協で、一緒に働く仲間をご紹介いただけませんか？

◎医師 在宅医療に関心のある方

◎薬剤師 夜診療の勤務ができる方

◎常勤訪問看護師 ◎非常勤作業療法士

◎介護福祉士

詳細は、西濃医療生協 中村まで
電話 0584 92 3268



大垣西支部 健康講座
「かゆ〜いのいやですね」

1月22日(日)、西部研修センターで、くぼえクリニック皮膚科院長 窪江一城先生に講師をお願いし、健康講座を開催しました。大垣西支部では、歯のこと、眼、うんちの話、心臓のことなどなど、年2回続けてきています。

9月の運営委員会で「かゆみで困っている人ってけっこう多いのでは」と、今回のテーマになりました。

窪江先生のお話は、かゆみの定義・薬剤などむずかしい話から始まりましたが、笑いもあり、楽しく聞くことができました。気をつけることや食べ物のところでは、O×クイズの形式で参加型の講演会で良かったと思います。

質問タイムでもていねいにお答えくださり、1時間半はあっという間でした。

予想を上回る30名以上の参加で有意義な時間になりました。

川村一郎

神戸支部
お茶班会で初釜を楽しむ

神戸支部では昨年の秋、7人でお茶班会を作りました。組合員のWさんは長年裏千家茶道の先生をされており、素敵なお茶室もおもちですが、近年はご主人の介護でお弟子さんをとっておられませんでした。

せっかくのお道具やお茶室を空けておくのはもったいないので医療生協のお茶班会をしませんかと相談しました。Wさんのご好意に甘えて、お道具も場所もすっかりお世話になり、1回千円の会費という茶道の世界で

は申し訳ない金額でスタートすることになりました。

参加者は表千家流の方、随分前に裏千家流を習っていたという方、新婦人の小組でやっていたという方、お茶の世界は初めての方と、バラバラの集まりですが、和やかに楽しみながら始めました。

年始めの1月20日には8人の参加で初釜を楽しみました。炭火の香る炉縁で美味しいお抹茶をいただき、炭手前も拝見できました。

次回2月の班会は「夜咄(よばなし)の茶会」という計画で、夜6時の開始です。和ローソク



の明かりのみでのお茶席という未知の世界なので今からワクワクしています。

正岡礼子

健康委員会
健康チャレンジ
キックオフ講座
「上手なからだの使い方」

1月28日、綾里地区センターにて、しずさと診療所から理学療法士の武山さんと作業療法士の吉井さんを講師にお迎えして、雪がちらつき、とても寒い日でしたが、23名の方に参加していただきました。

要介護になる前のフレイルの多面性の「ロコモ

ティブシンドローム」「サルコペニア」など、図表を使ってわかりやすく説明していただきました。

講座の後、筋力強化運動をして、体もポカポカになりました。

フレイル予防は、豊かな食事(特にたんぱく質)と運動、積極的な外へのつながりが大切なことがわかりました。

これから年齢を重ねても元気で生活できるよう、頑張りたいと思いました。

白井恵子

くらしサポート
福祉有償運送
NPO西濃たすけあい
担い手・会員を募集

◎くらしサポートと福祉有償運送の担い手を募集中です。空いている時間を活用して暮らしサポート・福祉有償運送にご協力いただけませんか。

◎会員募集中

正会員でも賛助会員でも入金千円のみで会費は要りません。

◎西濃たすけあいにご寄付を
これまで大勢の方から寄付が寄せられ、活動を進めるための財源の一部になっています。金額の多少にかかわらず、寄付のご協力をお願いします。

車椅子乗降対応の福祉車両を譲っていただけませんか

【問合せ・利用連絡先】
080・3645・3268
※受付は平日午前中です。
※土・日・祝日・お盆・年末年始はお休みです。



赤坂支部「健康サロン」

1月19日「笑って、動いて、認知症予防」のテーマで開催。講師は認知症ケア指導管理士、認知症ケア指導士、予防指導士、学習療法士、介護福祉士の資格を持つ田邊三千代さん。18人の参加がありました。

初めに水分補給の大切さを話され、寝る前と朝起きた後に必ずコップ一杯以上の水分を取りましようとのことでした。

その後は楽しく笑って、手足、指、頭を使って、声を出してと、同時に行うことにより脳を活性化させる運動を行いました。

初めての参加者もあり「すごく楽しかった」と喜んでおられました。

赤坂支部「健康サロン」は、隔月に開催し、参加者からテーマを募って行っています。お気軽にご参加ください。

宇津時雄

不破支部 健康講座

お菓子教室に参加して

2月26日、垂井町の府中地区まちづくりセンターで2年連続中止になったお菓子教室がようやく開催されました。

講師の長谷川由美子さんの指導のもと、13名の参加者は米粉を使ったクッキーとバナナマフィンに挑戦しました。小麦アレルギーのある子どもさんでも食べられるグルテンフリーのお菓子です。クッキーは材料を全部ポリ袋に入れ、袋ごとみもみして、型で抜くか棒状にして切るかし、焼

きます。焼き上がりを見比べて、こっちの方がうまくできたなど、自慢のしあいっこで笑いがおきました。

マフィンにはバナナをフォークなどでつぶし、材料と混ぜて焼きます。甘さ控え目ながら、バナナの味と香りがしっかりとしてとても美味しかったです。

コロナ禍でできなかったことが少しずつ戻ってきて、みんな楽しそうでした。来年は米粉のパウンドケーキを作りたいとリクエストも飛び出し、にぎやかな教室はお開きにな

りました。

山河由美子



スクエアステップ

体験会を開催

1月11日(水) 西部研修センターにてスクエアステップ体験会を企画し、指導員も含めて参加者は全員で29名になりました。

初めて体験される方も、経験している方も一緒に、指導員の交流も兼ねて行いました。

現在、医療生協のスクエアステップの指導員は8名です。スクエアステップの班会は17班あります。講師が自分の担当している班会を紹介して、この日の体験会を始めました。

指導員がルールを説明し、まず準備体操をしてから始めました。初めての方と経験者を分けてスタートしました。

スクエアステップはマス目のあるマットの上をラインを踏まないように指導員が歩いたとおりに歩きます。皆さんはじめは緊張されています。少しずつ難しいステップに入っていくと間違えてしまうこともありますが、間違っ



たときほど脳トレになるので大丈夫ですとお伝えすると皆さん顔がほころびました。出来なくても笑いながら、とても和んだ雰囲気です。

楽しくて、脳トレになって、運動も出来るので、皆さんとても良い笑顔で帰られました。

早速、体験された方が長松の班会に参加して下さって嬉しかったです。このように仲間がどんどん増えると良いですね。

新しく班会を作りたい方は、本部へお問い合わせください。早速、指導員を派遣します。

長屋由利子

医療福祉生協連 方針討論集会参加報告

専務理事 中村 英洋

2月23日、福井県敦賀市で東海・北陸ブロックの医療福祉生協の職員・組合員約80名（西濃医療生協からは5名）が集まり、日本医療福祉生活協同組合連合会の方針討論集会が開催されました。

感染状況も落ち着いており、会場でも感染対策を実施して、コロナ禍で3年ぶりとなる集合しての開催ができました。

はじめに、医療福祉生協連の片山専務より、2022年度の取組報告と2023年度の重点課題について説明を受けました。続けて、各医療生協から、コロナ禍での組合員活動や医療生協運動の特徴的な取り組み報告がありました。



みなと医療生協の報告では、フレイルチェックサポートづくりが紹介されました（写真はぎ周囲

測定行っているところ）私たちもこの活動に学び、「加齢に伴う虚弱」の進行度をチェックしながら、フレイル予防の活動に取り組んでいきたいと思いました。

西濃医療生協は、住民の生活を守るための重要な役割を担うNPO西濃たすけあいの設立経過とその活動内容について報告を行いました。

後半は、グループに別れ、他県の方々との感想・取り組み交流を実施しました。オンライン会議ではなかなかできない、タイミングの良い会話のキャッチボールで、組合員の方々の熱気が増しました。3年分の想いも重なり、討議時間が足りないほど会場は大変な盛り上がりとなりました。

私自身、他の医療生協、特に組合員の方々と直接交流することは初めての機会です。緊張し、圧倒されながらも、さまざまな報告・意見を聞いてきました。

西濃医療生協は全国の医療生協の中でも新しく、規模の小さい医療生協ですが、これからも、歴史ある各生協の良いところを学び、盗み、今後取り組みを進めていきたいと感じました。

第29回西濃子どもと教育 フェスティバルを開催

「第29回西濃子どもと教育フェスティバル」が2月11日（土）中川ふれあいセンターで、12日（日）安井地区センターで開催された2日あわせて230人の参加で、映画「夢みる小学校」を鑑賞した。

映画の内容はドキュメンタリーで、子どもファーストでわくわくがとまらない希望あふれる学校、子どもを幸せにする学校…。鑑賞後、グループに分かれて、

子どもの置かれている状況や映画の感想、この映画のような学校をつくるには、私たちのすべきことなどを話し合った。

その後、大垣市立東中学校石橋佳之校長先生の「校則見直しを通じて地域の学校を目指す」と題した講演を聞いた。

内容は、social.0等、社会が求める人材育成のため、これまでの教育のあり方の大きな転換をめざす経済産業省の「未来の教室」プロジェクト（実証事業）を受け、身近な社会である

学校の変革に携わるため、東中学校では、特に自分の生活は自分で創る（ルールメイキング）と実社会になが探求的な学びを通して、地域とともにある学校「東風学舎」づくりをめざしている。学校では、自分も仲間も安心、安全に暮らせることが大切であり、多様な居場所づくりとして①ホームエディケーション（東中不登校支援プログラム）②オンライン支援センター

「Room-K」③校内フリースペースに取り組み。さらに、

NPO法人「カタリバ」との連携もしている。誰一人取り残さない学びの実現をめざしている。というものでした。

東中のお母さんからこんな話があった。「令和3、4年度、生徒が自分たちで自分たちの学校をつくっていかうとしており、通学力バンガリユックに、靴や靴下の色が変わったりと確実に東中学校は新しい方向に向かっています」。

安井地区センターではグループに分かれて「この映画のような学校にするにはどうすればよいか」を話し合った。その後、映画にも出演した西郷孝彦さんの「学校が楽しくなる場所となるために」と題した講演があった。

両会場とも「子どもたちの未来を明るくするために大人たちが手を取り合って考えていきたい。一人ひとりの意識が変われば教育現場も少しずつ変わっていく。本場に今日参加してよかった」と目を輝かせていた人が多かった。

実行委員 奥田和子

無料

あんこ
生活相談

多重債務（破産・再生・任意整理）、離婚・親権、遺産相続、交通事故、労働災害、医療事故、消費者被害、損害賠償など。提携弁護士がご相談をお聞

日時：4月13日(木) 5月11日(木)

場所：しずさと診療所内

○相談時間：午後2時～3時
1件あたり30分○事前申込みが必要です。
本部電話 0584-92-3268

グラウンドゴルフで楽しく健康づくり

実施日 3月23日(木) 29日(水)
4月3日(月) 13日(木) 20日(木) 28日(金)
5月2日(火)
時間 12時半から
場所 三城公園 ソフトボール場
問合・申込先 河村秀一 090-5450-3227

ウォーキングの会

日にち 3月27日(月)
雨天の場合3月29日(水)
場所 養老山麓でのお花見散策
養老山麓に咲き誇る種々の桜を愛でながら、駐車場から養老の滝まで散策します。途中の史跡にも立ち寄りながら、溪谷の河原に下りて桜の下で持参のお弁当を楽しみましょう。
集合場所・時間 しずさと診療所 8:30
持物 弁当、水筒、雨具、防寒具、運動靴
会費 200円+交通費300円

日にち 4月17日(月)
雨天の場合4月24日(月)
場所 八重桜めぐりと月見の森ウォーキング
南濃町の羽根谷の左岸に咲き誇る八重桜を愛でながら羽根谷だんだん公園まで散策します。そこから月見の森の展望台まで上がります。
集合場所・時間 しずさと診療所 8:30
持物 弁当、水筒、雨具、防寒具、登山靴または運動靴
会費 200円+交通費300円
問合先 杉野茂樹 0584-34-1817
梅村民雄 090-4232-9057

健康委員会 健康チャレンジ

皆さんに健康習慣づくりを呼びかけています。3月末までがチャレンジ期間です。

今からでも参加できますので、ぜひ、チャレンジしましょう。カードが必要な方は本部へお問い合わせください。なお、記録したカードは4月末までにご提出ください。

ノルディックウォーキングのご案内

春です。皆さんと一緒に元気に歩きませんか！2本のポールを使って、長時間の歩行も楽々。下半身にかかる負担を軽減し、長い距離の歩行が簡単になります。

日にち 3月19日(日) 受付9:30

※詳細は折込チラシをご覧ください。

診療所・介護事業所の草取りボラに皆さまのご協力をお願いします

日にち 3月26日(日) 8:00～
雨天の場合 4月2日(日)
集合場所 しずさと診療所
問合先 正岡礼子 0584-27-5957

山楽会

日にち 3月20日(月)
雨天の場合中止
場所 清滝山(米原市、439m) 周回コース
低山ながら山頂からは絶景が広がります。
健脚度 初級の上 急登あり
歩行時間 2.5時間
集合場所・時間 しずさと診療所 8:40
(大垣帰着3時頃)
持物 弁当、お茶(500ml×2本)
雨具、防寒具、杖など

日にち 4月10日(月)
雨天の場合中止
場所 妙法ヶ岳
揖斐川町。標高667m。華厳寺から奥の院、妙法ヶ岳往復
健脚度 中級 歩行時間 3.5時間
集合場所・時間 しずさと診療所 7:30
(下山2時頃、大垣帰着4時頃)
持物 弁当、お茶(500ml×2本)
雨具、杖など
会費 200円+交通費300円
問合先 梅村民雄 090-4232-9057
杉野茂樹 0584-34-1817

※日程は変更する場合があります。詳細は、問合先までお問合せください。

宇留生支部 うるう るんるん(歴史散策)の会

青墓の歴史を訪ねて

日にち 3月14日(火) 10:00~12:00

場所 青墓校区

青墓には「照手姫伝説」「金の鶏伝説」「青墓の化け椿」など地域にまつわる面白い伝説や、歴史と深くかかわる神社仏閣がいくつかあります。説明を聞きながら一緒に巡りませんか。

集合場所 青墓地区センター 駐車場

※参加ご希望の方は堀・宮川まで連絡をお願いいたします。

090-7314-2505 (堀) 090-7954-3423 (宮川)

赤坂支部 健康サロン

介護保険 いざ使いたい時にどうするの？

日にち 3月16日(木) 10:00~11:30

場所 岐阜大学旧早野邸セミナーハウス

講師 ケアマネジャー 中村由美子さん

※講座の後に、岩崎令子さん(介護福祉士)のマジックで楽しみたいと思います。

大垣中央支部 自主上映会

「本日ただいま誕生」

終戦後のシベリアで凍傷にかかり両足切断、必死の思いで帰国して事業の成功と挫折…禅僧小沢道雄和尚の仏道への放浪記。大垣の実在の僧侶の人生を映画化。植木等主演。

上映日 3月28日(火) 13:00~15:30

場所 大垣市老人福祉センター(寺内町)

料金 無料

問合先 090-4087-7865(大橋)

090-5854-6428(松岡)

大垣北支部 介護保険講座

介護サービスってどんなものがあるの？

日にち 3月15日(水) 10:00~12:00

<第1部>スクエアステップ <第2部>介護保険講座

場所 中川地区センター ホール

講師 しずさと介護支援センター

ケアマネジャー 柿木さん・佐竹さん

問合先 090-1097-2174(吉田) 0584-73-5927(瀬瀬)

大垣南支部 憲法カフェ

「新しい戦前」にしないためにみんなで学びませんか

日にち 4月13日(木) 10:00~11:30

場所 江東地区センター 学習室

講師 西濃法律事務所・弁護士に依頼中

問合先 090-2680-6482(寺倉)

090-8555-0817(黒田)

共催 ぎふコラボ西濃法律事務所

西濃南部支部 健康のつどい

ケアマネジャーである中村由美子さんに「健康で豊かな高齢期を過ごすために」と題してお話をお聞きしたいと思います。

日にち 3月28日(火) 10:00~12:00

場所 養老町中央公民館 2階

問合先 0584-56-0876(木村)

0584-34-1917(川地)

しずさと診療所 診療案内

内科・外科・整形外科・リハビリテーション科

		月	火	水	木	金	土
8~9時	検査	柄澤	柄澤	—	柄澤	柄澤	—
9~12時	第一診察室	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	阿川	※2
	第二診察室	岡野	岡野	岡野※	岡野	岡野	—
	第三診察室	粕谷	—	粕谷	—	※1	—
14~17時	訪問診療	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	柄澤 岡野	
17~19時	第一診察室	岡野		泉		柄澤	

※1 金曜日の第3診察室

柄澤医師が検査(胃カメラ・エコー)を行います。

※2 土曜日の診察

第2・4は岡野医師が担当します。

第1・5は柄澤医師が担当します。

第3は松井医師が担当します。

※水曜日午前の第2診察室

岡野医師が循環器専門外来を担当します。

<医療・介護のお問い合わせは>

▼しずさと診療所

診療 電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169

リハビリ 電話 0584-93-1179 FAX 0584-93-1169

〒503-0982 大垣市久徳町153-1

▼デイサービスひのき

電話 0584-93-0310 FAX 0584-93-0311

〒503-0981 大垣市松町706

▼介護センターしずさと

電話 0584-91-3912 FAX 0584-93-1151

〒503-0981 大垣市松町1452

・介護支援センター 0584-93-1171

・デイサービスセンター 0584-93-1172

・訪問看護ステーション 0584-93-1173

・ショートステイ 0584-93-1175

▼しずさと介護支援センター不破事業所

電話 0584-71-7311

〒503-2100 不破郡垂井町地蔵1-105